

令和5年度 第2回 佐久間中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年7月4日（火） 14時20分から16時まで
ただし、6校時は「総合的な学習の時間」の授業に参画
- 2 開催場所 佐久間中学校 会議室
- 3 出席委員 高氏 秀佳、笹野 訓子、平賀 むつみ、馬場 真弓、向坂 美保、
奥山 和子、鈴木 千穂
- 4 欠席委員 古尾 春子、山本 巖、北島 祐介
- 5 オブザーバー 鈴木 孝（佐久間協働センター地域振興グループ長）
坂口 ひろみ（民生委員・児童委員）
長谷川 陽子（佐久間図書館）
- 6 学 校 西田 亮（校長）、瀬戸 一志（教頭）、高原 英樹（教務）
- 7 傍 聴 者 0人
- 8 協議事項

（1）熟議

- ①生徒の「自立的な学び」への支援について
- ②教育環境の整備について

- 9 会議録作成者 CSディレクター 海賀 志美
- 10 会議記録

司会の教頭から、委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。また、会長が議長として議事を進行してもらう旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（1）熟議

- ① 「総合的な学習の時間」における生徒の学びについて、授業に参画して感じたことや、今後の課題について協議した。
 - ・それぞれの生徒が、郷土に関心を持ち調べようとしている姿勢が見えた。地元について知りたいと思う気持ちが出発点だと思う。（鈴木委員）
 - ・1年生と3年生のグループだったが、さすがに3年生はこれまでの経験などをいかした内容や発言であり、積み重ねの大切さを感じた。自分のグループには先生以外に私しか大人がいなかったためもう一人くらい地域の方にいてもらい話しができると思った。（奥山委員）
 - ・今回2度目の参加になるが昨年に引き続き生徒達の成長を改めて見る事ができた。佐久間町をPRすることや歴史を知ろうとすること、またどうしたらそれを形にできるかなどを話していてとても楽しく、また視点の違い等考えさせられた。また来年参加できることが楽しみである。（笹野委員）
 - ・生徒と話し合う時間がもう少し欲しかった。（平賀委員）

- ・いろいろなことに興味をもって活動につなげようとしているところが楽しかった。(馬場委員)
- ・長い間続いたと思われるST、子供達の調べるということ、スムーズだと思う。危険生物の調査をするということを知ったが、必要なことであり、成果を楽しみにしている。(高氏会長)
- ・まだテーマ、探求内容を考える所だが、2年生、3年生は去年のSTをもとに、1年生は試行錯誤しながら楽しんでやっている様子が見えた。1年かけて、自分の興味のあるものへの学習なので、つきつめて作りあげてもらいたいと思う。3学期の発表がとても楽しみである。(向坂委員)
- ・3年生で形に出来るように進めて行くにはアドバイスする側にも知識が必要になる。
例：パンフレットを作成する場合→使用する写真等の著作権の問題
飲食物の製造販売→保健所の許可や販売の許可等
知っていれば早い段階で教えてあげられる。
どういう問題をクリアしなければ形に出来ない、ということを知るのも良い機会。(笹野委員)
- ・探求活動の内容によってはかかる費用に差が出てしまう。成果物があるかないかは大きいのではないか？(平賀委員)
- ・学習のねらいをどこにするかを明確にしていく。(奥山委員)

協議から出た声や対応を、今後協議会全体で取り組んでいくことを確認した。

② 教育環境の整備について

教頭から学校として必要な協力支援についての説明(草刈りや動物の糞の掃除等)があり、今後タイミングを見計らって地域の方々に支援いただけるよう、回覧等で呼びかけを行っていくことが承認された。

その他報告事項等

・教頭から休日の部活動の地域移行に向けた取組方針について、別紙資料に基づき説明があり、令和8年度9月を目標に地域クラブ活動への移行が進められるように、現段階では委員の方にも情報収集をお願いしたい旨の発言があった。

司会から、次回会議は、令和5年10月5日(木)午後14時から佐久間中学校会議室で開催する旨の報告があった。